

令和 2 年度 よりより学校づくりのアンケート調査の結果について

- 評価基準（4…とてもそう思う、3…ややそう思う、2…あまり思わない、1…思わない）
- 評価の結果は、4段階の評価を平均したものです。

No	評 価 項 目	結 果
1	子どもは毎日楽しそうに学校に通っている。	3.4
2	「我が子を本校で学ばせることができてよかった」と思っている。	3.5
3	職員は、教育活動に熱心に取り組んでいる。	3.3
4	子どもの学校生活に悩みがあって相談したとき、職員は親身に応じている。	3.3
5	職員は、来校した地域住民や保護者に明るくていねいに対応している。	3.3
6	学校行事や体験活動には、地域住民や保護者が参観しやすい。	3.2
7	子どもたちは、学校内外でしっかりとあいさつができています。	3.2
8	普段から教職員と保護者で交流ができています。	2.9
9	教職員が地域の行事に積極的に参加するなど、地域住民との交流ができています。	2.9
10	地域の行事に子どもたちが積極的に参加・協力する体制ができています。	3.2
11	子どものけがや病気に対する職員の対応は安心できる。	3.5
12	防災訓練や緊急連絡等の一斉メールなど、非常災害時の対策を講じている。	3.6
13	学校の教育方針や重点的な取組が明確で、保護者に浸透するよう努めている。	3.1
14	いじめ防止のための対策やいじめ発生時の対応・体制がとれている。	3.0
15	配付資料やホームページ等で、学校や子どもたちの様子を知ることができる。	3.2
16	職員は、教育懇談会などの保護者会において、学校・学級の様子をよく伝えてくれる。	3.2
17	担任との保護者面談では、子どもの様子を担任と共有することができる。	2.7
18	学校内の掲示物を工夫するなど、児童生徒の学習環境が整えられている。	3.4
19	清掃・整理整頓が行き届いており、明るく清潔な環境の中で教育ができています。	3.5
20	地域の人材や資源を学習活動等に効果的に活用するなど、五ヶ瀬（地域）のよさを幅広く認識する教育活動が意図的に実施されている。	3.5
21	学校行事や体験活動の目的等は、保護者に理解され、内容は充実している。	3.4
22	授業は、子どもにとって分かりやすく一人一人の実態に配慮されている。	3.0
23	小学校のG授業が、中学校の生活に生かされていると感じている。	3.4
24	読書推進の取組により、子どもたちが読書に親しんでいると感じる。	2.8

No	評 価 項 目	平均
25	早寝・早起き・朝ごはん（朝大豆）、健康な歯や口腔の衛生等、健康的な生活習慣づくりのための取組に努めている。	3.3
26	本校の授業等で、子どもの学力が向上していると感じる。	3.0
27	本校の教育活動により、子どもたちは思いやりの心が育っていると感じる。	3.2
28	卒業生の高校合格実績に満足している。	3.3
29	子どもたち一人一人の学力や適性に応じた受験指導・進路指導をしている。	3.2
30	部活動は充実しており、顧問も適切に指導している。	3.2
31	家庭で子どもの生活リズムを整える工夫をしている。	3.0
32	家庭において、子どもと積極的に関わっている。	3.3
33	P T A 活動に進んで参加している。	3.2
34	普段から学級担任等と交流、連携している。	2.9
35	学校から保護者に配付してる文書等に目を通してしている。	2.8
36	家族で積極的に読書に取り組んでいる。	2.6